

## 『社会を明るくするために』

小城市立桜岡小学校 6年 <sup>いし</sup>石 <sup>い</sup>井 <sup>か</sup>香 <sup>ほ</sup>帆

明るい社会とは、安心して暮らせる社会、犯罪がない社会であると私は思います。

犯罪をなくすためには、たくさんの声かけがある地域にしていくことが大切だと思います。ニュースでは、親が子供を殺したり、子供が親や祖父母を殺したり、全く知らない人を自己中心的な考えで殺してしまったり・・・、一週間のうちに何度も聞くことがあります。記者が「犯人はどういう人だったのか」と近隣の人々の声としてそのニュースの中で伝えます。「普段からあまり見かけない人でした」「あいさつもほとんどしたことはありません」「そんな人が住んでいるとは知りませんでした」・・・こんな声もよく聞きます。私が住んでいる町では、地域の活動がよく行われており、大人も子供も仲が良いと思います。毎日のあいさつだけでなく、日頃のコミュニケーションが活発であることで、「心が苦しい」「何かにむしゃくしゃしている」といった心のもやもやを周りの人が分かってあげることができると思います。また、いやな気分の時に話を聞いてもらうだけでも、少しスッキリもできると思います。難しく考えず、簡単な会話を多く持つことが大事だと思います。

昨年、障害者施設で多くの方が亡くなった事件がありました。私の父もその施設と同じような障害児施設で働いています。父とその事件について話した時、「いろんな考えの人がいる。賛成する人も反対する人も、必ずいる。その考え一つひとつが正しいのか間違っているのかはお父さんには分からないけれど、どんな理由があっても人殺しは絶対にいけない。何の解決にもならない。」と言っていました。私も父の考えと同じです。

でも、犯罪がなくなるだけでは、安心して暮らせる社会にはなりません

ん。最近よくテレビのニュースで見るのが、北朝鮮のミサイルに関する  
こと、アメリカのトランプ大統領が戦争になるかもしれないと言ってい  
ること、また、政治家同士が言い争いをして何が悪いことなのかよく分  
からないこと。国同士が仲良くなる方法を考えないといけないのに、言  
い争いをしている場合ではないような、こんな人たちがこの日本をまと  
めていけるのだろうか、と勝手に思います。

ニュースは、ミサイルや戦争や政治家の悪いことばかりではなく、良  
いことも知らせてくれます。例えば、赤ちゃんパンダが生まれたこと、  
宇宙で新しい星が見つかったこと、人工知能のロボットが近い将来私た  
ちと一緒に暮らすかもしれないこと・・・心がほっこりして自然と笑顔  
になれることや「なるほど」と思うようなことを多く聞くことが、明る  
く優しくなれるような気がします。

自分自身、家族、学校、地域、そして日本とその他すべての国。いろ  
いろな考えがあって、いろいろな主張をしています。全員が満足をして  
いるわけではないと思いますが、ちゃんと顔を合わせてしっかり話をす  
る、という簡単なことを続けていくことこそが、社会全体を明るくする  
ことではないかと思います。